

2025/6/12 飯田義男

2025 年の一大イベントを終え、記憶の薄れる前にと思い筆を取る。

* 今回のイベント *

5/16(金)10:40 羽田発=5/16 19:40 フェアバンクス着=5/17-20 アラスカランド 4 泊
=5/21-28 クルーズ船 7 泊=5/28(水)18:00 バンクーバー発=5/29(木)20:40 羽田着

* なんでアラスカなの *

クルーズ旅行は今回で 4 回目になる、2019 年 5 月の地中海クルーズ東西 2 回、2024 年 6 月の北欧クルーズに続き。昨年の北欧クルーズで宿泊した部屋の上階がプールなどで椅子の引き摺る音などで非常にうるさく、同行したアメリカ在住の友人（白岩）が船長宛にクレームつけた（アメリカではクレームが普通とか日本は泣き寝入り？）。そうしたら下船時に船長名で 1 人 \$ 500 のお詫びの FCC(Future Cruise Credit)をくれたのです。その家族 \$ 1,000 を使うべく日本発着を探したが、日本発着では使用できなかった。そこで探し当てたのがアラスカでした。「遠いけど良いよね」ということでアメリカ友人と合意。

クルーズの予約は白岩みつ子さん紹介で「クルーズブラザーズ」（日本に事務所）にて 2024/8/29 に FCC を使用して予約開始した。

* アラスカの歴史 *

アラスカの人口は約 71 万人、面積は 148 万 km² で日本の 4 倍以上、州都ジュノー最大都市アンカレッジ

ロシア国内の財政悪化、居留地の利益が少ないことなどにより 1867 年 4 月 9 日アメリカ国務長官ウィリアム・スワードが 720 万ドルでアラスカを購入した。720 万ドルは 2023 年の価値（インフレ率）で 2838 万ドル（日本円約 340 億円）、北の大冷蔵庫と悪評された。

その後 1899 年ノームで金が発見され、フェアバンクスの町おこし、1902 年のアラスカ鉄道の建設開始、石油の発見などにより重要性が強調され 1959 年 1 月 3 日にアメリカ合衆国 49 番目の州となった。

1964 年 3 月 27 日マグニチュード 9.2 のアラスカ大地震が発生。津波などにより 131 人が死亡された。

観てきた模型のアラスカパイプラインは 1977 年に使用開始され、トランス・アラスカで全長 1300km。カリブーヘラジカなどの移動障害と凍土地震を考慮して高架で設置されている。

* アラスカへのアクセス *

今回の渡航機も前回同様 HIS に依頼した、アラスカ直行便はなく、シアトル経由便で手配されたが、深夜 2 時着で心配していたら欠航となり、代替として東のシカゴ・オヘア空港経由で 19 時着便をゲット（料金据え置き）、羽田初 10:40 フェアバンクス 19:40 着となると 17 時間のフライトであった。

シカゴ・オヘア空港で友人白岩 fam と合流できて今後の行動に会話など一安心した。

*** フェアバンクス ***

今回クルーズの始まりフェアバンクスはアラスカ州中央部で人口約3万人、アンカレッジに次ぐ第2の商業都市、1899年に金が発見されアラスカ全土がゴールドラッシュに沸いた。1903年上院議員チャールズ・フェアバンクスの名前をとって名付けられた。オーロラがよく見える街としても有名とか、今回は白夜の始まり時期で残念ながら・・・。

*** フェアバンクス観光 ***

フェアバンクス到着がプリンセスクルーズ集合の1日前なので、HIS手配で「Hotel ラキンタイム」に1泊（ホテルスタッフ迎車）、翌17日にホテルスタッフに集合場所の「プリンセスリバーサイドロッジ」へ親切に送ってもらった（感謝チップ）。

フェアバンクスでは「リバーサイド」2泊「Denali」2泊。とにかく好天気の中でGold採掘場をトロッコ電車で一周、金粉の篩分けを体験（2人で16\$相当をゲット）、バスとボートで市内観光。Denaliはプリンセスが街興しをしたということで至る所にクルーズの関連が、ロッジ展望台から雄大な山河を展望、歴史博物館ではヘラジカの角装着を体験。ツアーバスの運転主は四六時中英語解説、窓から見える小動物も丁寧に説明。

*** Whitter へ移動 ***

1902年に建設が始まったアラスカ鉄道に乗車。パノラマが展望できる窓の大きな2階席1階席の食堂で美味しいビールと料理、9時間半があっという間だった。17時Whitter到着、コーラルプリンセスに乗り込み、20時30分に無事出港した。移動時の荷物は全てタグをつけて先に移動してくれていた。

*** コーラルプリンセスでの体験 ***

5/22Hubberd Glacier：船上から大氷河を先行するクルーズ船も

5/23Glacier Bay：直訳すると氷河の湾、湾内奥深く船上にて大氷河見物、友人が13年前に行った時の写真と比べてかなり氷河が後退しているとコメント。

帰船後フォーマルドレスにて美味しい夕食と760個のシャンペングラスパーティー

5/24Skagway：オプションツアーで列車とバスに乗る。Gold Rushとはいえ非常に狭い所に線路を設置したね。かなり南に下ったせいか周りの景色が氷と緑も多くなった。

5/25Juneau：プリンセスバスにて広大な氷河と大量な雪解け水が流れるNugget Fall

5/26Ketchikan：市内観光ツアーをみつ子さん交渉で\$75→50でゲット、原住民の生活環境と様々なトーテムポールを拝見

5/27Sea：終日クルーズで思い出の整理

5/28Vancouver：空港までのプリンセスバスを市内観光付きにバージョンアップ

バンクーバーはカナダ西海岸の港湾都市、人口約70万人で人口密度最高とか、とにかく高層ビルが連立

*** 5/28Vancouver から帰国 ***

18:00バンクーバー発の予定便で帰国へ5/29(木)20:40羽田着、出港時に発電機故障とかで約2時間の遅れとなった。

友人白岩famとはバンクーバー空港で又の再会を約束してさよならをした。

以上